

2005年3月1日

**新生銀行、企業内IP電話網とIP網の直接接続を実現**  
**日本テレコムのIP電話ソリューションサービスを先行導入**  
～通信コストをトータルで20～30%削減～

株式会社新生銀行  
日本テレコム株式会社

株式会社新生銀行（本社：東京都千代田区、代表執行役会長兼社長：八城 政基、以下「新生銀行」）は、日本テレコム株式会社（本社：東京都港区、取締役代表執行役社長：倉重 英樹、以下「日本テレコム」）が独自に開発したVoIP(Voice over IP)装置「SIP-DSU」を利用し、4千台を超える大規模な企業内IP電話網では世界初となる、企業内IP電話網とIP網を直接接続するシームレスなIP電話サービス「SIPダイレクトライン」を先行導入いたしました。

SIPダイレクトラインは、通信キャリアからの視点で開発された、Cisco CallManager(以下「CCM」)の機能を大幅に拡充するソリューションです。利用者の企業内IP電話網を外部のIP網へ直接接続することで、050番号を利用したIP電話サービスのシームレス化が可能となり電話回線基本料金や通話料金を含めた通信コストをトータルで20～30%削減することができます。

新生銀行は、2005年2月28日より企業内IP電話網へ本サービスを先行導入、これにより、以下のメリットを見込んでおります。

- (1) これまで本支店毎に個別に接続していた局線の引き込みや周辺機器等が不要になり、ネットワーク接続コスト削減が期待できること
- (2) IP電話網と企業内IP電話網が2カ所の接続拠点（東京、大阪）で直接接続されることにより、一方の接続経路に障害が発生したような場合でも企業内IP電話網内で柔軟な迂回経路が確保できるなどネットワークの信頼性・安全性が向上すること
- (3) IP電話網への直接接続により、拠点毎の局線の引き込みは不要となり、全社的なネットワークの管理・運用が容易になること
- (4) 050番号を全社員に振り当てることが可能になり、社員や部署そのものが全国どの拠点へ移動しても同じ外線/内線番号での発着信が可能で、効率的に業務を行なうことができること

などIPシームレスネットワークならではの様々なメリットが期待できます。

新生銀行は、2001年にわが国で初めて、最先端のIP技術を活用し、数千台規模の企業内IP電話網を完成させるなど、ネットワークの高度化を推進しております。今般、このソリューションを導入することにより、社内業務におけるさらなるコスト削減と効率化を図ります。新生銀行は、今後も最新の通信技術を積極的に活用し、社内ネットワークインフラの拡充を続けてまいります。

日本テレコムは、新しいワークスタイルを実現するために、2005年1月の本社移転を機に社内電話網へIP電話を導入しており、全社員へ050番号を付与しております。今回のソリューションの狙いは、お客様へワークスタイルやビジネススタイルの新しい形を提案し、法人向けIP電話サービスのより一層の利便性の向上が見込めることにあります。今後とも日本テレコムは、最新の技術でサービスを創造し、お客様の課題を解決できるようなビジネスモデル、ワークスタイルを提唱するため努力してまいります。

「SIPダイレクトライン」の詳細については、別紙をご参照ください。

Cisco CallManager はシスコシステムズ株式会社のIP電話の交換機機能をもった機器で、現在、日本市場のIP電話ネットワークにおいて最も多く導入されている製品です。

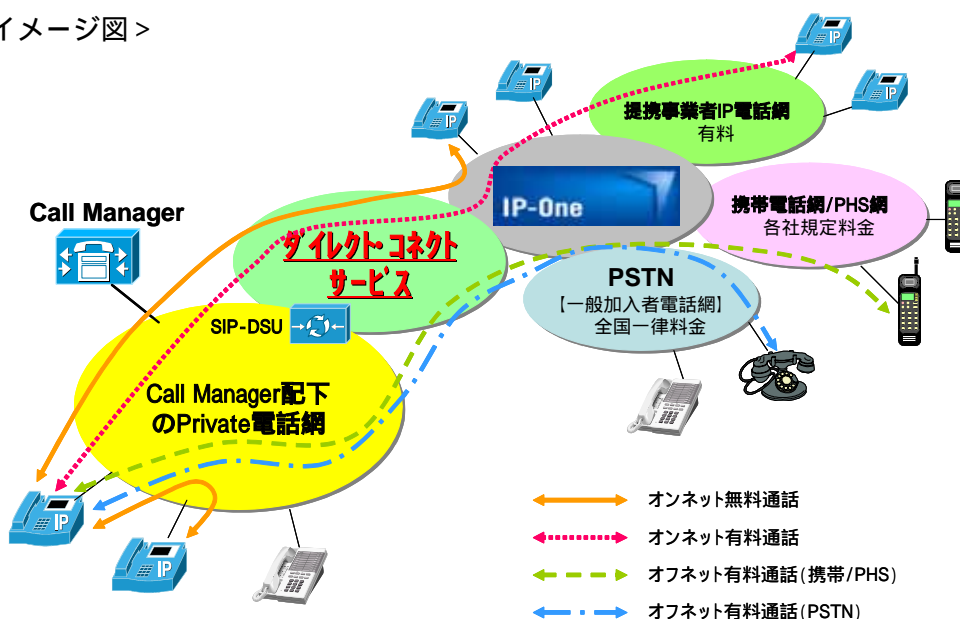
以上

## 1. 日本テレコム「SIP ダイレクトライン」概要

日本テレコム法人向け IP 電話サービス「IP-One IP フォン」とお客様ネットワーク側に設置された「Cisco CallManager」(以下:CCM)を、日本テレコムが開発した「SIP-DSU」で接続することで、世界で初めてお客様側の IP 電話網と外部の IP 網を直接接続することが可能となりました。これにより、050 番号を利用したよりシームレスな IP フォン接続が実現いたします。

SIP - DSU ( Session Initiation Protocol - Digital Service Unit )

<イメージ図>



## 2. 特長

業界標準の IP 電話プロトコル SIP による世界初の接続サービス

お客様ネットワーク側に設置された CCM 上に、日本テレコムが独自に開発した DSU を搭載することで、世界で初めてお客様側 IP 電話網と外部の IP 網を直接接続することが可能となります。

ワンナンバー化の実現

社員 1 人ひとりに 050 番号を付与することで、場所や地域に依存しないワンナンバー化が実現します。社員は入社してから退職するまで、付与された 050 番号を使用できます。

基本料金を含めた通話コストの削減

「SIP-DSU」を設置することで、IP 電話サービスが利用できることになり、オンネット通話は無料、オフネット通話も全国一律の低料金にてご利用いただけるなど、通話コストの削減が実現します。

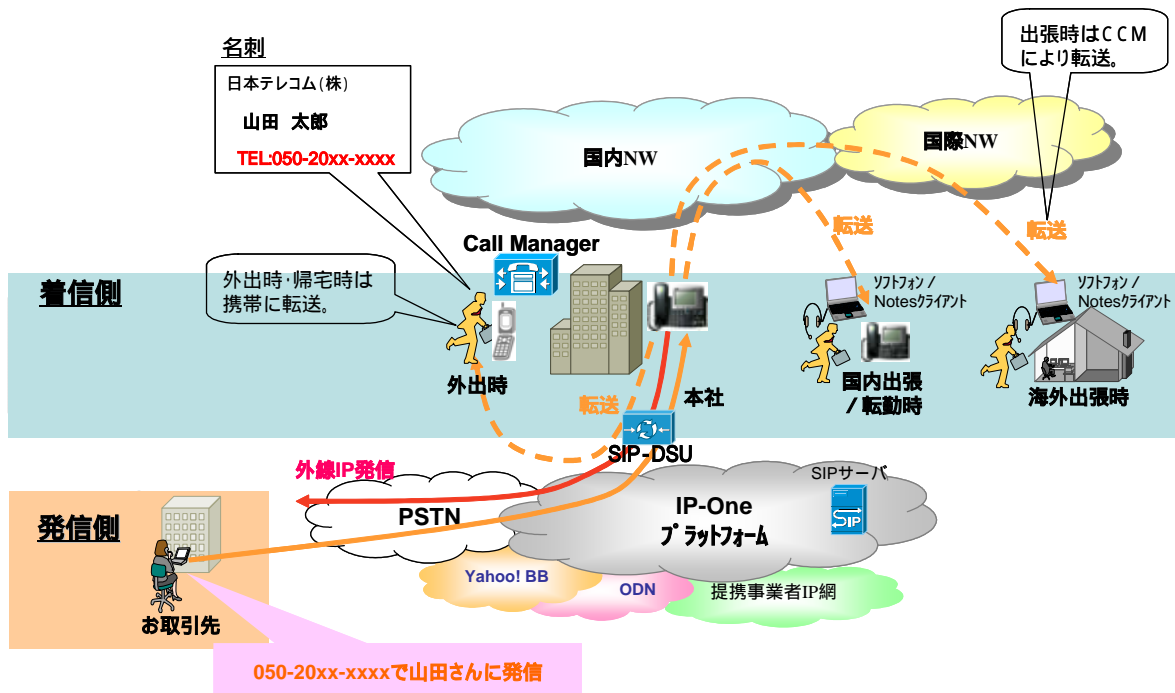
自由度の高いインターフェースでの利用が可能

従来のP R IやB R Iに依存しないため、自由度の高いインターフェースでの利用が可能となります。

アプリケーションと連携した“新しい050番号の利用シーン”の創出

社員が外出、出張の場合でも、ボイスメール（留守番電話）、メールへの転送、プレゼンス（在席・状況確認）などのアプリケーション機能と連携することで、場所に依存しない、利便性の高いコミュニケーション手段が実現します。

< 利用シーン >



3. 本格提供開始時期

2005年4月1日予定

以上